

新型コロナウイルス感染症と腎障害に関する研究

1. 研究の対象

- (1) 2020年2月～2022年9月に新型コロナウイルス感染症で当院に入院した方
- (2) 2020年2月～2022年9月に細菌性肺炎で当院に入院した方
- (3) 2016年1月～2019年12月にインフルエンザ感染症で当院に入院した方

2. 研究の期間

研究倫理審査委員会承認日～2028年3月31日

3. 研究目的および意義

2019年から始まった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は急性腎障害（AKI）の合併率が高くなるといわれています。また、急性腎障害を合併した方の重症化率および死亡率が高くなることが、以前から指摘されています。また新型コロナウイルス感染後の長期的な腎機能低下も指摘されています。

しかし我が国での新型コロナウイルス感染症と腎機能の関連を調査した研究は少ないことから、我が国において新型コロナウイルス感染症と腎障害はどのように関連しているのかを明らかにすることを目的としています。

4. 研究の方法

患者さんのカルテおよび新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）より血液検査データ、尿検査データ、CTデータ、既往歴、内服歴などの情報を収集させていただき、統計的に解析します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

血液検査のクレアチニン値が腎機能を反映するため、入院前、入院中、退院後のクレアチニンの推移を評価します。

新たに血液などの検体を採取することはありません。

6. 個人情報の保護

収集した情報・データ等は、解析する前に個人情報を削除し、新しく符号をつけます（匿名化）。匿名化したうえで、パスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。

7. 解析結果の公表

研究の成果は、学会発表や学術雑誌等で公表します。

8. 研究組織

研究責任者 東京都健康長寿医療センター 腎臓内科 武井 卓
研究分担者 東京都健康長寿医療センター 腎臓内科 帯刀健太

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なご対応ができない場合がありますことをご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号
東京都健康長寿医療センター
腎臓内科 帯刀 健太
電話 03-3964-1141 (平日 9:00~17:00)